

総会の挨拶

風薫る5月、皆さん如何お過ごしでしょうか。最近、新型インフルエンザの発生には困ったものです。正しい情報を受けて気を付けてお過ごし下さい。5/20手をつなぐ親の会の総会に当たり、所信を記載させて頂きます。昨年は会員の高齢化に伴い、親亡き後の障害者の幸せを確保するため、資産状況を調べ、遺言状で障害者に資産を残して下さい。資産がある方は成年後見制度の法人後見が良いと話しました。

親の会は成年後見制度の研修を2回、市役所や施設の研修支援を3回ほど実施してきました。今年は知識を具体的な実行に向けた行動をしたいと思い、既に理事の4人が家庭裁判所で成年後見申請キットを買ってきました。また、「子の親離れ、親の子離れ」の推進で障害者の宿泊訓練を支援して来ました。今年は親が子供から離れ、ご夫婦で1泊旅行など出来る支援を考えたい。更に、個々の家庭の要望の実現に注力したい。

大同生命の扶養年金プラン・・県育成会の推薦

知的障害のある本人や家族の将来のために、親亡き後の備えとしての所得補完制度である。「いきいきライフサポートプラン」のリニューアル商品です。障害者の将来の所得確保の一環でご検討下さい。

知的障害児者を子供に持つ親などが本人を受取人として加入し、親に万が一のことがあった場合、残された子が自分の生活資金として死亡保険金を受取る事ができる。死亡保険金は「年金」または「一時金」を選択のうえ受取る事ができる。・・詳細同封されたパンフレットをご覧ください。

“福祉ホット情報！” ビギナーズ連続研修会

手をつなぐ親の会・会員の、杉山 泉さん（全国障害者とともに歩む兄弟姉妹の会・副会長）が主催されている「“福祉制度に強くなる” ビギナーズ連続研修会」があります。興味がありましたらご参加下さい。

次回 ①日時：6月9日(火)午前10～12時、②場所：深谷公民館、③内容：知らなきゃ損する新情報！

「深谷市社会福祉協議会の紹介、レスパイトサービス（一時預かり、送迎、外出援護など）他
詳細申込は配布資料を参照下さい。

「総会」欠席者の会費支払方法について（重要）

5月20日、「親の会」の総会が行われ、総会資料（添付）に記載されている議案が承認されました。

当日、欠席者につきましては下記のいずれかの方法で年会費 **2,500円** お支払いをお願いします。

1. 「深谷市立たんぼぼ作業所」に通所の方は職員・松本さんにお預けください。
2. 「みんなのいえ」に通所の方は職員・茨澤さんにお預けください。
3. 資料手配りを受けている方は配布時に梶山にお預け下さい。
4. 遠方の方は、下記の銀行振込をお願いします。

埼玉りそな銀行 深谷支店 店番 580 口座番号 0769431

口座名 深谷市手をつなぐ親の会 梶山 實



今後の予定

- (1) 5/31 埼玉県育成会57回総会…埼玉会館2F
AM：総会、PM：研修会「親亡き後の課題について」
- (2) 6/19 知的障害児者生活サポート協会代議委員会
AM：代議委員会、PM：研修会「知的障害者の権利擁護とは～東金事件や触法障害者といわれた人達を含めて」
- (3) 7/26 第46回育成会県大会…鴻巣市クリアこうのす
詳細は機関紙「やまびこNO204」に記載されています。
(平成22年度は深谷市で開催されます事前確認のため
大勢の方の参加をお願いします。参加費は親の会負担。)

配布物

1. 深谷市手をつなぐ親の会通信#23
2. 平成21年度総会資料…欠席者のみ
3. 機関紙「やまびこ」NO.203、204
4. 全日本手をつなぐ育成会速報
5. 第6回ビギナーズ連続研修会のおしらせ
6. 大同生命の扶養年金プランのご案内

※親の会通信は2ヶ月前後に発行します。情報が
ありましたら梶山まで連絡下さい。